

もくじ

1 目次

2 特集 予期できない地震から命を守るために

7 クローズアップ 「火災から命を守る」  
加古川市消防本部  
予防課長 消防司令長 辰巳 斉 さん

9 会議所のうごき 未来の職業を考える高校生のための  
「企業見学会」を実施！ 他

11 団体だより 加古川市環境保全研究会・青年部・女性会・異業種交流会

14 所報サービス トレンド通信  
「地方発ヒットの『美しすぎる見栄え、から学ぶ』

15 会議所からのお知らせ 職員採用募集要項 他

16 会議所カレンダー 「今月の“こんな日”」



① 今月の表紙  
『(株)芝本商店』



事業所データ

◆代表者

代表取締役 しばもと 芝本 ただお 忠雄

◆所在地

加古川市加古川町備後335番地

◆電話

079-422-2200

◆ホームページ

http://www.sicher.jp/



◆表紙写真

- ①(芝)マークと、トリアージテントの前で (右から5人目が芝本社長)
- ②日々、業者向けに建築資材が出荷されます
- ③災害時、大きな力を発揮するトリアージキット
- ④ムービングハウスの中は広々
- ⑤コロナにも効果ありと証明されたフオーダッシュ

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



「幸せへの貢献・みんなが幸せになるために」

建築材料卸を始め、緑化事業、石材販売など幅広い事業を展開する(株)芝本商店。創業は、芝本輝雄さんが1967年(昭37)に開業した精米所「芝本商店」でした。その後、業を切断了た功(すさ)の製造販売を始め、社名も芝本産業(株)とし、時代の変化とともに建築資材・住宅機器や浄化槽の販売を始めます。父とともに家業に従事していた現社長の忠雄さんは環境関連の資格を取得し、販売した浄化槽のメンテナンス事業を展開。その後必要に駆られ、水質検査等分析業務を行う(株)HERを設立して、現在は多岐にわたる理化学分析・検査業務を行っています。しかし「原点は芝本商店」と考えていた芝本社長は2016年(平28)に芝本産業(株)をS・I・Cと社名変更と同時に分社化、建材事業を主軸とする(株)芝本商店の名を復活させます。

阪神淡路大震災を契機に大規模災害でのトリアージが重要視されてきた折、知人の医師より災害時の傷病者救護の現場の混乱を避ける為、建材で扱うブルーシートの色を変え、傷病者の緊急度や重傷度の識別と待機場所を視覚的に分別できるトリアージシートの作成の依頼を受け、即行動、試作を重ね、現在では、同色のテント・コーン・タグも作り、全国の消防署救急隊、防災病院等で採用され、医療ドラマでも使用されるなど広く認知されることとなり、正確・迅速な活動が求められる現場において大きな力を発揮しています。

次に取り組んだのが、快適な環境を提供したいとの思いから除力ビ・除菌・除ウイルスに効果を発揮する除菌剤「フオーダッシュ」を開発、これまで全国の文化施設や大学図書館での力ビ対策、福祉施設や医療施設などで除菌・除ウイルスに使用されていまして、このたび(財)日本繊維製品品質技術センターにおいて新型「コロナウイルス」の不活化効果が証明されたことが新聞記事に載り、現在注文殺到の人気商品となっています。芝本社長は「食品由来なので人や生き物には無害で、調理器具の衛生管理など食品を扱う場、幼稚園・保育園・高齢者施設の消毒や臭い対策、ご家庭での衣類・身の回り品の消毒・消臭まで、安心してお使いいただけます」と力を込めます。

また最近取り組むのが、ムービングハウス「スマートモテューロ」です。海洋コンテナと同じビッグサイズの移動式木造住宅は、トリアージハウスやプレハブとは桁違いの快適さが特徴です。芝本社長はこのハウスは木造のフレキシブルさを活かして横にも上にも連結することができると社員寮や事務所・店舗として活用されています。また、移動が可能なので、災害時の仮設住宅にも使用されていますよ」と話します。

「私たちの経営理念は『幸せへの貢献・みんなが幸せになるために』です。そのため何ができるのかをいつも考え、仕事に活かすよう社員に言っています。今後も地域の「建材屋」(株)芝本商店は、ビル管理、環境管理を行う(株)S・I・C、環境分析を行う(株)HERと共に「住環境サービス」S・I・C・H・E・Rグループとして受け継がれてきたことはしっかりと守りながら、新しいことも取り込み、皆さんを幸せに導いてける企業を目指していきたいとさまざまなアイデアを実現化してきた芝本社長の、幸せを追求する挑戦は続きます。